

2019年度 事業計画書

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

学校法人貞静学園

学校法人貞静学園は2019年度に創立89周年を迎えます。創立以来、幾多の変遷を経て現在に至っています。本学園は、これまで、各学校種に学生・生徒・園児数増減の波はありましたが、建学の精神である「至誠（誠実な心）」、「和敬（心穏やかに人を敬う）」、「慈愛（人をもを慈しみ愛する）」を基盤として、「これからの社会に役立つ、人間性豊かな知性と教養ある人材の育成」をめざし、教職員の教育力・指導力の充実に努めてきました。

年々私学をめぐる状況が厳しくなっており、多くの私立学校法人は少子化の影響を受け、学生・生徒・園児数が減少しています。本学園も、学校種別に募集活動をより一層強化し、定員を確保するよう効果的な広報活動を行わなければなりません。

しかし同時に、学校に求められるのは、教員の教育力（幼稚園の場合は保育力。以下教育力に統一）、職員の業務力の向上、学生・生徒の学力・満足度の向上であることはいまでもありません。今年度も、各教員が授業の内容・進め方を検証しつつ工夫を凝らし、その授業内容をより良い広報活動につなげ、全学園的に引き続きFD活動、SD活動を強化していきたいと考えます。

短期大学は、募集活動をより一層強化し定員を確保しなければならないと考えます。また、教職員による学生指導・支援体制を全面的に強化し、さらに地域貢献・社会貢献、官学連携の強化、グローバル人材の養成から「国際交流」にも力を入れていきます。

高等学校は、目指す目標・方針を明確にし、「建学の精神」がより一層学校生活に反映するよう、教職員が日常生活のいたるところで、細やかな指導・助言を重ねていきたいと考えます。また、志願者等に関するより一層綿密な分析を行い、進学実績向上をめざし受験指導に力を入れていきます。

中学校は、日常生活を送る上での常識となる基本を徹底するために、きめ細やかな生徒指導を実施し、一人ひとりの生徒の学力の向上をめざしていきます。

幼稚園は、教員の外部研修への積極的な参加を実施し、保育力の強化を図っていきます。さらに、園児が充実した幼稚園生活が送れるよう、また保護者の満足度が増すよう保育環境の工夫を強化して行きます。

事務職員は、法人事務局を中心として、各学校事務部職員が様々な研修等に参加し、SD活動を強化し、業務能力の向上を目指していきます。

本学園の財務面における現状は、依然として厳しい状態にあり、その改善のためには、引き続き学生・生徒・園児の定員確保に全教職員で取り組まなければなりません。それぞれの学校が定員確保・学力向上のための効果的方法と、教員の教育力、事務職員の業務力の向上のための対策を講じる必要があると考えます。

2019年度も、学園の財務状況がかなり厳しいことを認識し、各学校が無駄な出費をおさえ、節約に励み、財務改善を実施していくことを喫緊の課題として取り組んでいきます。